

アニメと少女たちの戦争

『白旗の少女 琉子』 上映&トーク

申込不要

入場無料

新潟大学と開志専門職大学はマンガ・アニメに関する連携協定を結んでおり、2025年には東京下町での少女の戦争体験を描いたアニメーション映画『うしろの正面だあれ』の上映と、有原誠治監督によるトークイベントを実施しました。幸い市民の皆さまから多数のご参加をいただいたことから、今年も第二次世界大戦の体験を描いたアニメーション映画『白旗の少女 琉子』と、制作関係者のトークを行います。申し込み不要、入場無料ですので、皆さまふってご参加ください。

開催日程

2026年11月8日(日)

13:00 開始(12:45分開場)

16:00 終了予定

※申し込み不要、入場無料です。当日会場まで直接お越しください。

上映作品

出崎哲・監督『白旗の少女 琉子』(1988年/101分)

登壇者

ゲスト：出崎哲氏(アニメーション映画監督、作品に『11人いる!』『蒼い記憶 満蒙開拓と少年たち』など)

四分一節子氏(アニメーション映画監督、作品に『雪渡り』『ガラスのうさぎ』など)

モデレーター：アルト・ヨアヒム(新潟大学助教)

木村智哉(開志専門職大学教授、RIVNA 所長)

会場

新潟大学駅南キャンパスときめいと 講義室 A

〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口 1 丁目 1 番地 プラウカ 1 2 階

連絡先：アルト・ヨアヒム(joachim.alt.gsn@niigata-u.ac.jp)

主催・共催・後援

主催：新潟大学

共催：開志専門職大学 新潟視覚芸術研究所(RIVNA)、日本アニメーション学会(JSAS)歴史研究部会

後援：新潟市

新潟視覚芸術研究所(RIVNA)とは

新潟視覚芸術研究所=Research Institute of Visual and Narrative Arts, Niigata(RIVNA、リヴィナ)とは、現代視覚芸術領域に関して多彩な視点から調査・研究を行い、その成果を発信することを目的として、アニメ・マンガ学部を擁する開志専門職大学内に設立された機関です。市民向けイベントの実施や、公式ウェブサイトを用いた研究成果の発表などを行っています。

